



今月の話題:最近の新聞報道を読んでいると、工業界で実績データの偽装、改変が恒常化しているかの様相であるが、技術者がそんな自らの実績を空しくする行為をする筈はないと思っている。成果未達に対して「そこを何とかしろ」という圧力があつた、とも伝えられた。この技術者が節を曲げざるを得ない環境をどう考えるか。この種の不祥事への対策は法規制の範疇ではない。技術者が技術の誇りを矜持できる環境と資質が問われている。何でも法に判断基準を委ね様とする個人の責任回避気風を何とかせねばならぬ。(伊藤誠三)

□ 本部便り：(金森捷三郎 記)

・本年度第3回拡大理事会が5月24日(火)に開催されました。本年度の事業収支予測は今のところ若干の黒字です。各分会の活動状況報告の後、米田雅子先生から日本学術会議会員にご就任の報告がありました。

○次回拡大理事会：8月29日(月)18:00~

□ 建築部会：(岡本直 記)

・5/18の建築部会にて熊本地震について、5/2日本学術会議「熊本地震・緊急報告会」、5/14日本建築学会「2016年熊本地震 地震被害調査報告会」等の資料を中心に情報交換を行いました。震度7が連続して発生したことによる建物被害が拡大しています。建物を設計する際は、設計者が建築主に耐震安全性のレベルについて分かり易く説明し、建築基準法を充足するだけではなく、その建物の使命、コスト等を総合的に勘案して建築主が納得できる性能を有する建物とすることが重要であることを感じます。従って、専門的な地震被害の情報をいかに一般の人に分かり易く伝えるか、どうしたらサーツから適切な情報発信ができるか、今後の建築部会を通して、議論を深めて行ければと思います。

・建築技術教育普及センターの平成28年度助成事業に「マンションの安全・安心・住み良さのために」で応募
・国土交通省 住宅建築技術高度化推進事業に「モンゴルの「ゲル地区」の住環境整備の為の可能性調査」応募
・寺子屋の平成28年度第2回の開催予定「外断熱改修をめぐる実践と展望」6/16 18:00から(HPに掲載中)

・水曜サロン6/1(水)15時~(中国の自然・歴史遺産を語り合う;安部重孝常務理事)引き続き、建築部会企画WG(17:00~)では、出版化を計画している「(仮題)あなたの知りたいマンション解体新書」に記載するQ&A50項目の質問事項の抽出、整理を行います。

○次回建築部会6月15日(水)17:30~19:00

□ 戸建住宅部会：(阿部市郎 記)

・6月を迎え、サーツの事業も半ば近くなりましたが、戸建部会の事業は部会の皆様のご協力により、以下の事業が概ね計画通りに進捗しています。

①木造住宅合理化システム普及協会の総会が5月17日に開催され、本年度も事務局業務をサーツで受託して、引き続き同協会の発展に協力いたします。

②CLTの技術基準が告示されました。CLT協会の委員会業務等支援に注力してゆきます。

③住宅事業者に対する技術相談・技術支援を深化拡大して、個別各社の実態に即した技術支援を心がけて行きたいと思っております。更に部会員提案課題が検討中でWGを続行

中です。(部会課題検討WGを部会当日16時~18時に開催いたします。)

○次回部会予定：6月9日(木)18:00~20:00

ショートスピーチ：小藤捷吾常務理事

□ 集合住宅部会：(小畑晴治 記)

・2つの団地型マンションの管理組合から、「建替による再生か、改修による再生か」の居住者の意思決定に向けた意見集約のための本格的な検討作業への協力依頼を頂いての取り組みが始まっています。

・昨年4~6月に3回の連続勉強会で協力した久米川駅東住宅(都公社の分譲)では、どちらの方向を選ぶにせよ、現時点での居住者の意向把握が必要であるとの観点から、全戸を対象としたアンケート調査を行うことになり、その回答記入に際しての疑問や再確認に対応した「質疑応答の勉強会」に参加してきました。昨年の勉強会の成果を管理組合内部でよく咀嚼し、一般居住者に分かり易い設問になっていました。

・千葉市の第2稲毛ハイツは、2010年にサーツが大規模修繕計画と工事管理を行った団地ですが、この度、「建替による再生か、改修による再生か」の方向性をしっかりさせるため、マンション再生ナビとサーツに、検討資料作成を行った上で住民説明会でのプレゼンを行って欲しいとの要請を受け対応することになりました。

○次回部会予定：7月1日(火)18:00~

□ マンション管理組合支援事業部：(丸山和郎記)

・今期引合い案件のうち、契約向け3件(豊玉北、大森、鶴沼)の契約内定。この3件の受託確定により、期首目標はクリアー。更に、今後も努力分、従来からの2件(清瀬、川口超高層)+5月引合1件(柏)へのフォロー、プレゼン活動を展開する。なお、5月度の不調案件はない。

・5月の部会出席率40%で6名でしたが、7月部会は50%以上を期待します。

議題：1. 管理組合支援事業進捗状況報告

2. 部内標準類整備状況報告

検討主題：①M事業部プレゼン資料(担当PM塚部)

②診断調査業務標準(担当PM丸山)

3. サーツ発行予定冊子「(仮)あなたが知りたいマンション解体新書」Q&Aの意見交換

○次回部会予定：7月11日(月)16:00~18:00

□ 建築技術誌6月号(5月17日発売)サーツ欄掲載記事

・山中久幸：技術開発のいろいろと喜怒哀楽

・安孫子義彦：「設備技術交流マルシェ(市場)」開催報告

□ 余滴：花菖蒲地震の街にも咲きにけり 捷三郎

(詠み註：地震はナイと読んでください)